

みんなのわ

ひなたぼっこでは、家庭的な料理をお弁当やお惣菜として、国見・千代田町地区を中心にご希望のあった方々や福祉施設等にお届けしています。ご注文は1個でも配達をします。ひとつひとつまごころを込めて作っているので、ご利用頂いている方々からも「美味しかったよ」と好評を頂いております。

この配食は、お弁当の配達をするだけではなく、配食を介した安否確認を地域の関係機関と連携して取り組んでいます。

そして、配食を利用していただいている方を対象とした「ミニおつかいサービス」も行っています。



優しさ届けます！

ひなたぼっこ ミニおつかいサービス

配達サービス料

1回 **300円**

(1回につき3品まで)
(商品代別)

お弁当配達時に注文を承ります

お買い物商品を具体的にお伝えください！



ひなたぼっこ 近隣の商店で買出し



次回お弁当配達時にお渡し

※例：昼食配達時に注文を受け、夕食配達時にお届けする
※代金（商品代と配達代の合計額）は、商品をお届けする際に頂きます。
※領収書も商品をお届けする際にお渡しします。
※その他詳細につきましてはお問い合わせください。

*** 人とお話をすることが好きな「配達ボランティア」を募集しています。**

ひなたぼっこのお弁当をご利用下さい！

メニューは毎日変わります。配達は昼・夕とお届けします。配達希望の方はご連絡下さい。

(TEL : 022-343-1340)

300 円弁当



500 円弁当



カレー 300 円



集いの場&支え合いの拠点
「ひなたぼっこ」だより

<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>

★ 地域食堂・居酒屋・お弁当・惣菜の販売

お弁当・お惣菜は徐々にですが、地域包括支援センターなどからのご紹介でお弁当の配達が増えています。個人のお客様の他、病院関係などからのまとまった数の注文も増えてきました。

手作りなので飽きがこなくて良いと言われると、毎日工夫しながら作っている私達も嬉しいです。

金曜日には、店頭で味噌田楽など販売しており、通りがかりの人達に店頭販売のイメージも少しずつ定着してきています。寒い季節には、あつあつの物が食べたくなりますね♪

12月最終日の居酒屋は、ひなたぼっこ開所当時から色々とアドバイスを頂いている齋藤さん（仮名）が小雪舞う中来て下さいました。ひなたぼっこの大家さんも参加してくださり、25年度のひなたぼっこの畑作りのアドバイスもしていただきました。このように、当初から、ひなたぼっこの活動にご理解をいただき、何とか良い方向へひなたぼっこが向かうように気に掛けていただき、ご意見を下さる方がいらっしゃるのはとても有り難いことです。地域の皆様に愛されるひなたぼっこでありたいですね。

★ お子さまの一時預かりを実施中

平日9時から18時までのお預かりとさせていただきますが、土日、祝日でもご希望があれば、お気軽にご相談下さい。



イラスト by むらかた みゆき

★外出サロン・お茶っこサロン（親子サロン）

12月のサロンは、12日（水）に「リボンレイ作り」を行いました。7人の方に参加していただき、



いろいろな色のリボンを自分の好みに合わせて選んでいただき編み込んでいく作業を真剣に取り組んでいました。手作りのストラップが完成！！素敵ですね。

12月18日（火）はクリスマスにちなみ青葉区木町にあるCLC法人本部のサロンスペースで、「クリスマス会」を行いました。10組の親子連れが参加してくださいました。

腹話術の出張イベントや、東北福祉大の学生ボランティアさんによるバルーンアートで動物やキャラクターなどを作ってもらい子どもたちは、みんな楽しんでいました♪



お昼は、ひなたぼっこ特製のお弁当を食べ、その後スタッフが扮したサンタクロースの登場で子どもたちは大喜び！！とても楽しいひとときを過ごしました。



その他、12月より仙台市社協・中核支えあいセンターとの共催で「なんだりかんだりの会」というサロンを月1回行っています。被災された方で国見地区周辺の民間借り上げ住宅にお住まいの方や、被災地域などから引っ越してこられた方を対象としています。

今回は画用紙と折り紙を使った簡単な手作りの「門松作り」をしました。その後は、お茶を飲みながら過ごしました。

2月の「お茶っこサロン」は、けん玉作り、ボーリングのボール作り、小麦粉ねんど、体を使った遊びを行います。準備の都合もありますので参加ご希望の方は、前日までにご連絡をお願いします。

2月12日（火）10:30より「フラワーセラピー」、2月26日（火）13:30より「なんだりかんだりの会」を行います。

皆様のお越しお待ちしております。



地蔵菩薩



柔和な顔でいつも優しく見守るお地蔵さまは、正式には地蔵菩薩と言います。

お釈迦さまは入滅のとき弥勒菩薩が仏となってこの世に出現するまでの長い期間、仏のいないこの世にあって六道（地獄、飢餓、畜生、修羅、人界、天界）の輪廻に苦しむ衆生を仏の道に導き、救済することを委ねられたのが地蔵菩薩です。

中国を経て日本に伝わった地蔵信仰は、日本の風土に根づく過程でさまざまな民間信仰と習合し、特に鎌倉時代以降、地蔵菩薩を子どもの守護神とし、安産や成長を願う子育て地蔵や子安地蔵が生まれる等、地蔵菩薩と子どもを結びつけた信仰形態が特徴的になっています。

この世の生を全う出来なかった水子供養の考えもこのような背景から生まれたと思われます。水子地蔵は現代も深く信仰されています。

お地蔵さまには数多くの種類があり、形も左手に宝珠、右手に錫杖しやくじょうを持ち柔和な顔をした一般的なお地蔵さまから奇妙な形をした石のようなものまでさまざまあります。

かつて疱瘡（天然痘）が流行った時に祀られたという国見一丁目のお地蔵さまや、伊勢神明社中腹に祀られてある二体のお地蔵さまは今も地域の人々を見守り続けているのです。



かばこ発見伝その四

むらかた みゆき



2月のイベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
詳細は同じ色の事業所へ 「ひなたぼっこ」 TEL:022-343-1340					1 ◆地域食堂 ◆居酒屋	2
3	4 ◆地域食堂	5 ◆地域食堂	6 ◆地域食堂 ◆お茶っこサロン けん玉づくり	7 ◆地域食堂	8 ◆地域食堂 ◆居酒屋	9
10	11 10:30~12:00	12 ◆地域食堂 ◆フラワ-セラピー 地域支え合いセンター主催	13 ◆地域食堂 ◆お茶っこサロン ボーリングのボール作り	14 ◆地域食堂	15 ◆地域食堂 ◆映画サロン ◆居酒屋	16 14:00~16:00
17	18 ◆地域食堂	19 ◆地域食堂 ◆運営推進委員会	20 ◆地域食堂 ◆お茶っこサロン 体を使って遊ぼう 木町サロンスペース	21 ◆地域食堂	22 ◆地域食堂 ◆居酒屋	23
24	25 ◆地域食堂 13:30~15:30	26 ◆地域食堂 ◆被災者サロン なんだりかんだりの会	27 ◆地域食堂 ◆お茶っこサロン 小麦粉ねんど	28 ◆地域食堂		

内容が変更される場合もありますので事前にご確認ください。上記のほかにもイベントを企画しています。

ご近所マップ

「誰もが地域で普通に暮らし続けるために…」

こんな場所があるよ。
あんな場所があるよ・・・を
みんなで作成したいと思います。
ぜひ皆さんの手で
住み良いまちづくりのために
マップをつくってみませんか。
右の地図に書き込んでFAX
またはメールにて送信ください。



あなたの地域のお役立ちマップをつくりませんか…



① 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)
〒981-0932
仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1 階
TEL.022-727-8730 FAX.022-727-8737
<http://www.clc-japan.com/>

② 国見・千代田のより処『ひなたぼっこ』
〒981-0936
仙台市青葉区千代田町 1-13
TEL.022-343-1340 FAX.022-301-8821
<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>



印刷/萩の郷福祉工場